



### インキュベーションセンター入居企業紹介

令和2年2月1日より入居

## 株式会社 Fu-Tech(フューテック)

〈本社〉

〒675-0010

兵庫県加古川市野口町坂元北4丁目11-1

TEL/FAX : 079-490-3255

代表取締役 高山 正文

〈郡山 R&D センター〉

〒963-1165

福島県郡山市田村町徳定字中河原1番地1

郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター10号室

TEL : 050-3707-8410

E-mail : info@fu-tech.co.jp

郡山 R&D センター長 田村 慎太郎

### － 事業内容 －

- ・ **機械装置開発事業** : 機械装置の開発、設計、製造ならびに販売
- ・ **農業事業** : 農作物の生産から加工、販売

### － 代表者からの一言 －

弊社は去年末に設立したばかりの会社で機械装置と農業と異なる事業を展開してまいります。

この度、インキュベーションセンターに入居させていただいたことを機会に、機械装置開発事業ならびに農業事業ともに福島県内で産学官の連携をとり **Made in 福島** として商品を作り上げたく思っておりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



## 郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議・特別講演会開催報告 次世代モビリティ事業の取り組み

令和2年2月4日(火)、ホテルハマツを会場に郡山地域テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議・特別講演会「次世代モビリティ事業の取り組み」をテーマに、株式会社タジマモーターコーポレーション 執行役員 会長室プロジェクトリーダーの上荒磯祥彦氏による講演が行われました。タジマモーターコーポレーションの田島社長が自動車レースの世界から電気自動車の開発に取り組むきっかけとなった出来事や自動車の変革が馬車から自動車に代わった100年前に匹敵する大きな変革期にあって、地球温暖化の状況を踏まえ、ハイエンドの超小型EVやEVバスの展開、他企業と連携し、岐阜県の飛騨市で行っている超小型EVを活用したカーシェアリングの実証実験などの現在の取り組みと、将来の空飛ぶ自動車などへの展望等、詳細に解説いただきました。

講演会には、企業や支援機関等約70名が参加し、動画を交えた先生の講演に耳を傾けていました。

また、講演会終了後には交流会を開催し、意見交換をしながら交流を深めました。



アライアンス形成会議の林会長のあいさつ



講演のテーマは「次世代モビリティ事業の取り組み」



講演者の「タジマモーターコーポレーション」上荒磯祥彦氏

# 郡山テックミートアップ開催報告

令和2年2月5日(水)に、郡山市音楽・文化交流館 中ホール(ミュージカルがくと館)を会場に、郡山テックミートアップが開催されました。

郡山市が主催、一般社団法人福島県発明協会と公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構が共催し、大手、中小企業が有する技術・知財シーズを紹介し、各社のニーズのマッチングや協業促進を図ることにより、郡山市等の中小企業の製品開発や技術力の高度化、高付加価値化を支援することを目的に開催されました。

昨年度は、神奈川県川崎市の協力のもと、大企業の特許など知的財産を活用して中小企業の新製品開発を支援する知的財産交流事業として同市との共催により実施されましたが、今年度は、郡山市単独事業として開催されました。

当日は、川崎市の大企業の開放特許やベンチャー企業の技術シーズを発表するとともに、地元企業の技術紹介として、株式会社リゾーム、株式会社 Social Area Networks 等が自社の技術や製品等についてプレゼンテーションを行いました。また、同時に、企業同士の個別マッチング会が開催され、開放特許を用いた新製品開発に関する相談や、自社技術、製品の販路拡大、企業間の技術交流、意見交換などが行われました。

企業プレゼンには、企業、支援機関、自治体などから68名が参加し、30件の個別マッチングが行われました。



# 須賀川市企業間ネットワークセミナー開催報告

令和2年2月17日(月)、グランシア須賀川を会場に須賀川市が主催し、当機構が後援した「須賀川市企業間ネットワークセミナー」が開催され、当機構職員を含む約70名が参加しました。

今回は、「中小企業の強靱化に向けて」をテーマに東北経済産業局 産業部 中小企業課 課長 有路正浩氏が東北地域、特に福島県はBCPへの取り組みが進んでいない事、令和元年7月に、「中小企業強靱化法」が制定され、認定を受けた企業への支援も行われていることなど、事業継続強化に取り組むための指針について講演されました。

ミネルヴァベリタス株式会社 代表取締役 松井裕一郎氏からは、「事業継続計画(BCP)の策定～脅威に負けない組織づくり～」をテーマに、災害は「起こる」を前提としてBCPを策定すること、災害に対する様々なインフォメーションや情報を上手に活用すること、「防災」と「事業継続」の違い、防災により事業継続が出来るものではないことを認識すること、実践的なものとするため訓練や、新たな脅威等へ随時対策を見直すことなど、マネジメント(BCM)として考えて欲しい旨の講演をされました。

台風19号の水害を受けた地域として今回の講演は非常に有意義なものであり、参加者は興味深く聴講していたのが印象的でした。

講演会終了後は別会場にて交流会を開き、講師及び参加者らが名刺交換だけでなく意見交換等、交流を深めました。



ミネルヴァベリタス  
松井氏の講演



東北経産局  
有路氏の講演

## 今月のコラム (技術コーディネーター 箭内一男)



今回からコラムを担当させていただきます。情報系の技術コーディネーターとして特に関係しております『郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会(略称:ニューコメ)』は郡山地域テクノポリス圏域6市町村(郡山市・須賀川市・鏡石町・石川町・玉川村・三春町)のICT化を推進するために平成8年(1996年)に設立されICTに関する各種講演会やセミナーの開催、情報交流の場の提供、関連情報の発信などICT化支援事業を積極的に展開しています。少子高齢化の今、都会ではなくむしろ地方でのICT活用、地方発のイノベーションが求められていると思います。コラムではICT関連、情報化人材育成について取り上げていきたいと思っています。次回は「DX:デジタルトランスフォーメーション」を予定しております。

発行元 (公財)郡山地域テクノポリス推進機構/郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会  
TEL 024-947-4400 FAX 024-947-4475 E-mail techno@nm.net6.or.jp  
郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター  
TEL 024-926-0344 FAX 024-943-4441 E-mail monodukuri@nm.net6.or.jp

